

シンポジウム

学校卒業後の暮らしを考える

グループホームでの生活を始めた人工呼吸器使用の生徒さんとその支援チームの経験をもとに、学校卒業後の自立した生活と、自己実現を支える支援チームの在り方を考えましょう。

日時

令和6年12月10日（火）13時30分から16時まで

場所

岡谷市文化会館カノラホール 小ホール

1. 医療的ケア児等支援センターの活動報告
2. シンポジウム

「チーム来輝」で創る自立した地域生活

【報告】「人工呼吸器を使用している僕が
グループホームで暮らし始めるまで」

花田養護学校高等部3年 土橋 来輝 さん

- ◆ ご本人の可能性をチームにつなげる
花田養護学校高等部 担任 金澤 宏一郎 先生
- ◆ 一緒に暮らす仲間として受け入れる
シーズグループホーム 武山さん 大木さん
- ◆ 施設の医療から地域の医療へつなげる
諏訪圏域医療的ケア児等コーディネーター 笠原 久美子 さん
- ファシリテーター
医療的ケア児等支援センター副センター長 亀井智泉

3. 会場展示「学校卒業後の生活を支える・豊かにする地域の力」

- ・人工呼吸器とバイタルサインの遠隔見守りシステム「スマートアラームシステム」
- ・地域のボランティアサークル等

申込

11月28日（木）までに
右記QRコードからお申込みください。



【問合せ先】

信州大学医学部小児医学教室 洞 佳代

外線:0263-37-2642 FAX:0263-37-3089 E-Mail:khora@shinshu-u.ac.jp